



アクアマリンふくしま

アクアマリンふくしま ニュース 4月号

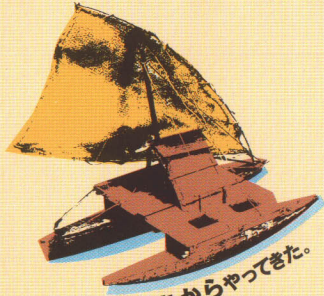
発行人 理事長 佐藤 栄佐久
編集 財団法人ふくしま海洋科学館 福島県いわき市小名浜字辰巳町50
電話 0246(73)2525 (代表)
発行日 平成13年3月30日(通巻6号)

http://www.marine.fks.ed.jp

2001年開催
うつくしま 未来博
会期:平成13年7月7日~9月30日

アクアマリンふくしま 企画展

「南太平洋のウミサチヒコ」



その物語は、遠い南の島からやってきた。

オーストロネシア民族の文化

4/25(水)→6/11(月)

アクアマリンふくしま1階マリンホール 9:30~17:30



一つの釣り針をめぐる争う兄と弟、そんな日本の海幸彦、山幸彦とよく似た物語が、遠い南の国で語り継がれています。日本人と共通の神話を持つオーストロネシア民族。南太平洋の島々で海と共に暮らす彼らの文化は、私たちが忘れていた何かを思い出させてくれるかもしれません。

お知らせ

- 4月25日(水) 企画展 南太平洋のウミサチヒコ
ーオーストロネシア民族の文化ー
(~6月11日(月)まで)
- 5月12日(土) サタデースクール(中学生)(定員20名)
- 6月9日(土) サタデースクール(中学生)(定員20名)
- 6月13日(水) 教職員セミナー
- 6月14日(木) 教職員セミナー
- 6月20日(水) 企画展 シーボーンアート展
(~7月2日(月)まで)
- 6月23日(土) 親子スクール
(小学1~3年生とその保護者)(定員15組)

4月1日から館内の催し物(ワークショップ、プリズムトーク、タッチングスクール)の内容と開催時刻が変わります。

●機関誌購読方法

希望者には無料でお配りします。郵送希望の場合は、140円切手を同封のうえ、財団法人ふくしま海洋科学館学習交流課までお申込ください。

編集後記

新しい生活の期待と希望に胸ふくらむ季節。昨年度からアクアマリンふくしまで生活を始めた生き物たちも新生活に慣れ、順調に成長してきています。今回紹介したホッケを始め、水槽では様々な魚たちの産卵が行われています。また、植物たちも新しい芽や花をつけ始めています。オープンして以来、初めての春を迎えるアクアマリンふくしま。春を待ちこがれていた生き物たちの姿をどうぞ見いらしてください。お待ちしております。

また、今後ともAMFニュースもご愛読いただきますようお願い申し上げます。

編集部 佐藤 安岐子

ひとりごと

企画経営課
本田 宜普



当館の仮事務所に赴任した1昨年の4月、私を迎えてくれたのは、真新しい机と椅子に書類1つ入っていないロッカーでした。広報担当として、如何にPRを進めるか、マニュアルも何もない中での思案の連続。マスコミや旅行誌の取材に応じながら、CM製作や、はたまた各地で開催されるイベントを駆け回る、こんな毎日が続きました。

1時間程の仮眠をとっただけで迎えたオープン当日、テープカットの瞬間は、ようやくここまでごぎつたと感慨もひとしおでした。先日、100万人目のお客さまをお迎えすることができましたが、これに驕ることなく、ご来館いただいたみなさんに十分楽しんでいただけるよう、現在、見どころたくさん企画展やイベントを企画しています。

まだいらしていない方、すでに何回も行ったというみなさん、広報担当が自信を持ってお勧めする2001年の「アクアマリンふくしま」にご期待ください。新しい発見があるかもしれませんよ。

AMF COLUMN